

原誠二 日本画展

2007~2016 10年の軌跡
2016年4月29日~5月8日

水景図 - 前兆 183.0×368.0 2015

日本画の素材を使い始めてから37年。いまだに画材を思うように使いこなせず、日本画材の奥深さに悪戦苦闘しております。この度かんでんばホール全室を使い、この10年の作品を展覧することとなりました。会場の広さに対して自分の作品がどう見えるのか楽しみでもあります。来場された方にはどのように映るのでしょうか。

近年は水景のシリーズを手がけております。描かれたものは現実世界の風景のようですが、実際にはない風景を記憶の底にあるイメージをたよりに、掘出してかたちにしていくという方法をとっています。大地や島、水や大気表情を現実のように、まぼろしのよう、そしてあたかも彼岸の世界であるかのように……と願いながら。

水平線の彼方・水景図・瀧の各シリーズを中心に50点余を展示するとともに、花を描いた小品もあわせて展示いたします。



水平線の彼方より - 赤い島と 31.8×81.9 2008



水景図 - 蒼 64.2×110.0 2013



水景図 - 温む 91.3×80.7 2014